



ひまわりの中に、神輿登場！？

令和最初のひまわりは“夏祭り”がテーマ

『ひまわり迷路』

明日、7月7日(日)より開催決定

千葉県の観光牧場「成田ゆめ牧場」(代表取締役:秋葉秀威/千葉県成田市)では、7月7日(日)より、ひまわり畑を利用したイベント「ひまわり迷路」を開催いたします。今後、園内で会場を移動しながら8月下旬までお楽しみ頂けます。



■メインテーマは「夏祭り」、会場ごとに限定コンテンツも登場！

ひまわりの最盛期は1週間ほどですが、当牧場では計7会場を設営、播種時期をずらすことで開花時期もずらし順次会場を移動します。従って、この早い時期から夏休みいっぱいお楽しみ頂けるのが最大の特徴です。7会場合計の期間総本数は11万本です。

今年初の試みとして、ひまわりのメインテーマを「夏祭り」に設定。会場内に神輿、やぐらが出現します。また、昨年に引き続き、会場ごとに異なるテーマを設け会場ごとの特色を打ち出します(各会場詳細は次頁参照)。今年は生育時期に悪天候に見舞われ、満開までは時間がかかりそうですが、一足早く夏気分を味わいに来てみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ・画像のメール配信・写真送付ご希望の際は下記までお願いいたします

成田ゆめ牧場 広報担当：鈴木卓、落合沙也佳、太田愛

0476-96-1001 (お客様公開お問合せ番号)

【ひまわり迷路 概要】

- 開催期間 7月7日（日）～8月下旬まで
- 参加料金 300円（牧場入場料別途）
- 時 間 9：30～16：00（最終入場15：30）
※7月12日（金）までの平日は12：00～15：00（最終入場14：30）

- 全7会場にて開催（ ）内は各会場のテーマ

- **第1会場（祭の開幕）**約3,500㎡ 約17,500本 ☆7月7日より開催、7月6日時点で5分咲き
向日葵祭の始まり。神輿ややぐらが初登場。こちらの会場のみ背の低い品種「サンリッチ」を使用。
- **第2会場（ひまわりの来歴）**約3,500㎡ 約17,500本 ☆7月13日～22日開催見込み
ひまわりがインカ帝国から日本にやってくるまでの歴史を、小物等を用い迷路内で表現する。
- **第3会場（ひまわりの迷宮）**約3,500㎡ 約17,500本 ☆7月23日～31日開催見込み
お客様より「難しい迷路」のご要望を受けて企画した、大人でも迷ってしまう難易度の高い迷路。
- **第4会場（枯山水）**約3,000㎡ 約15,000本 ☆8月1日～8日開催見込み
- **第5会場（枯山水）**約3,000㎡ 約15,000本 ☆8月9日～15日開催見込み
第4、5会場は迷路の中に「枯山水」を設置し、和の癒し空間を表現する。
- **第6会場（動物）**約2,000㎡ 約10,000本 ☆8月16日～23日開催見込み
- **第7会場（動物）**約2,000㎡ 約10,000本 ☆8月24日～9月1日開催見込み
第6、7会場は迷路の中に動物広場を設置し、ヤギやヒツジのふれあいが楽しめる。

- 荒天中止
- 上記開催期間は予定（ご来場前にお電話にて開花・開催状況の確認をお願い致します）
- 会場内に設置された謎解きをクリアすると、牧場内で使用できるアイスの割引券プレゼント
- 品種：ハイブリッドサンフラワー（第1会場のみサンリッチ）
- 期間総本数：約11万本



第3会場：大人も迷う高難易度迷路



第6・7会場：ひまわりと動物のコラボ

お問い合わせ・画像のメール配信・写真送付ご希望の際は下記までお願いいたします

成田ゆめ牧場 広報担当：鈴木卓、落合沙也佳、太田愛

0476-96-1001（お客様公開お問合せ番号）